

(裏)

| | | | | | |
|--|-------------|----------|--------------|----------------|----------------|
| (9) 捕獲等をしようとする鳥獣又は卵の採取等をしようとする鳥類の生息状況 | 自宅周辺に出没 | | | | |
| (10) 鳥獣による被害の実情 | 住環境の悪化 | | | | |
| 被害物名 | 被害対象数量 ① | 被害率 ② | 実被害数量 ①×② | 単位当たりの被害額 ③ | 被害見積額 ①×②×③ |
| | | (%) | | 万円 | 万円 |
| (11) 捕獲等又は採取等の事由の証明（依頼による場合は依頼した者による証明） 捕獲等をしようとする鳥獣又は採取等をしようとする鳥類の卵の種類及び数量並びに鳥獣による被害の実情は、(1)及び(10)のとおり相違ありません。 | | | | | |
| 住所 岡崎市十王町二丁目9番地 氏名 岡崎 太郎 ㊟ 職業 会社員 | | | | | |

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 (1)の欄の数量は、この申請で捕獲等又は採取等をしようとする総数を記入すること。
- 3 (2)の欄の括弧内は、対処捕獲、予察捕獲のいずれかに○を付けること。
- 4 (7)の欄には、具体的な捕獲等の方法（網（かすみ網を除く。）、はこわな等）又は採取等の方法を記入すること。
- 5 共同申請による場合にあつては、申請者の住所、氏名、職業、生年月日、(7)及び(8)の欄は、そのうちの代表者1名について記入し、その者が氏名の欄に押印し、他の者については、氏名の欄に「ほか○○名」と記入するとともに、住所、氏名、職業、生年月日、(1)、(7)及び(8)の欄の所要事項を記入し、押印した鳥獣捕獲等許可申請者（従事者）名簿（様式第3別紙）を添付すること。
- 6 申請者が、国、地方公共団体、法第18条の5第2項第1号に規定する認定鳥獣捕獲等事業者又は法第9条第8項の規定に基づき環境大臣の定める法人にあつては、(7)及び(8)の欄は空欄とすること。
- 7 捕獲等又は採取等が他の者からの依頼によるものである場合（申請者が6に掲げる者である場合を除く。）は、依頼者が作成した鳥獣捕獲依頼書を添付すること。
- 8 添付書類
- ① 捕獲等又は採取等をしようとする場所（区域）を明らかにした図面
- ② 捕獲等又は採取等の方法を具体的に明らかにした図面等（銃器を使用する場合を除く。）